



毎月1日は『安全就業宣言の日』



5月の安全ニュース

体と心も健康にし、繁忙期に備えましょう！

5月（繁忙期前）に気をつけること

○熱中症（5月～気温は25度以上になり、昨年は全国で4,000人以上が緊急搬送されています）

- ・こまめな休憩、水分補給、塩分補給を行いましょう。
- ・作業に適した、通気性のよい服装を選びましょう。（ファン付き作業服等を活用）
- ・暑い時期の単独作業はなるべく避け、複数人で半日作業にするなど、体への負担を減らす工夫をしましょう。
- ・共同作業時には、定期的に声掛けを行い、互いの様子を気遣うように心がけましょう。
- ・就業で、自宅を出る際は、家族に行き先や帰る時間等を伝えましょう。

※体が暑さに慣れるには、作業開始から7日以上が必要です。



○心のケア

・「5月病」といった言葉があるとおり、5月は働いている環境の変化や季節的な変化、花粉症などストレスが溜まる時期といわれています。体の健康を保つためには、心のケアも忘れないようにしましょう。

※就業は、心身ともに健康であることが必要条件です！



STRESS MANAGEMENT

4月の事故事例 派遣（傷害1） 受託（傷害1）

（派遣）6日

調理補助業務で、厨房を清掃中、床に巻かれた状態で置かれたマットをまたごうとした際、滑って転倒、左腕を地面につき、骨折した。

（受託）15日

苔取作業中、体調不良（足のしびれ等）で立ち上がれない状態になり、緊急搬送された。



令和7年度安全スローガン 気を付けろ 油断の先に 危険あり

各班長様は各班員様への周知方よろしくをお願いします。

（公社）鹿児島市シルバー人材センター 事務局